

松竹大歌舞伎

中村錦之助

中村隼人

中村隼人

ご挨拶

双蝶々曲輪日記

引窓

阿村梅紅作

新古今劇身替座禪

十種の内

常磐津中村



上村吉弥



市川笑三郎



市川青虎

宮城県民会館 開館60周年記念公演

11月10日(日)

昼の部 12時30分

夜の部 16時30分

(開場 昼夜とも30分前)

入場料：S席6,500円 A席5,000円

B席3,000円 C席2,000円


東京エレクトロンホール宮城

●前売所

藤崎、河北チケットセンター (TEL022-211-1189 平日午前10時～午後2時)、
 チケットWeb松竹、チケットぴあ(Pコード:527-955)、ローソンチケット(Lコード:22416)、
 e+イープラス eplus.jp(WEB/アプリ/ファミリーマート店舗)、東京エレクトロンホール宮城

【お問い合わせ】東京エレクトロンホール宮城 TEL 022-225-8641

※東京エレクトロンホール宮城では、インターネット・電話による通信販売を受け付けております。
 気軽にお問い合わせください。(https://miyagi-hall.jp/)

- 主催 / 公益財団法人 宮城県文化振興財団・河北新報社
- 共催 /  みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会
- 後援 / 宮城県教育委員会

 **イヤホンガイド**
 当日ロビーにて貸出(有料)

令和6年11月2日(土)14:00～
 601大会議室で歌舞伎プレゼミナーも開催(講師:葛西聖司氏)

松竹大歌舞伎

令和六年度
(公社)全国公立文化施設協会 主催

製作
松竹

一、ご挨拶

中村隼人

中村隼人が素顔で登場し、ご来場いただいた皆様にお目見得のご挨拶を申し上げます。公演をより深くお楽しみいただけるよう、演目のみどころなども合わせてご紹介いたします。

二、双蝶々曲輪日記

引窓

一 幕

石清水八幡宮にほど近い八幡の里にある南与兵衛の家。亡き父の後妻となった義母お幸と女房お早が放生会の準備をしているところへ、相撲取りの濡髪長五郎が人目を忍んで訪ねてきます。幼い頃に養子に出されたお幸の実子である長五郎は、主筋への義理で人を殺めてしまい、母に一目会おうとやってきたのです。そこへ代官に任命され、父の名である南方十次兵衛を名ることが許された与兵衛が帰ってきます。お幸とお早は与兵衛の出世を喜びますが、与兵衛に命じられた初仕事は人相書の男を捕縛すること……。仲秋の名月を翌日に控えた京都を舞台に、互いを思いやる親子の苦悩と情愛が描き出される義太夫狂言の名作。明かり取りの天窓(引窓)を巧みに用いながら、美しい月明かりのもとで展開する心温まるひと幕をご堪能ください。

三、新古今劇 身替座禅

常磐津連中
長唄囃子連中

岡村柿紅作

山 藤 右 京
太 郎 冠 者
侍 女 千 枝
同 女 小 枝
奥 方 玉 井
中 上 上 市 中
村 村 川 村
錦 折 吉 青 隼
之 乃 太 虎 人
助 助 朗 虎 人

大名の山藤右京は、大の恐妻家でありながら浮気性。愛人の花子が都へやって来たことを知り、なんとか会いたいと願いますが、奥方玉の井が外出を許しません。そこで右京は、邸内の持仏堂に一晚中籠って座禅をすると嘘をつき、家来の太郎冠者に座禅衾を被せて自身の身替りにし、花子のもとへ向かいます。しかし、このことが玉の井に知られ……。狂言の大曲「花子」をもとにした舞踊劇。花子と一夜の逢瀬を叶え、ほろ酔い加減で帰ってきた右京が、自身と花子を踊り分けながらその様子を物語る場面はみどころの一つです。怒りに打ち震える玉の井と、それに気づかず浮かれる右京の対比が面白く、現代にも通じる夫婦のやり取りがユーモアたっぷりに描かれます。松羽目物に相応しい格調と品格のなかに、可笑しみが溢れる舞台をお楽しみください。



かみむらきちや
上村吉弥



いちかわせいこ
市川青虎



いちかわえみさぶろう
市川笑三郎



なかむらはやと
中村隼人



なかむらきんのすけ
中村錦之助

◆公演日程

※公文協主催公演

| | | |
|----------|---------|---------------------------|
| ※10/31 木 | 神奈川県藤沢市 | 藤沢市民会館 |
| ※11/1 金 | 埼玉県越谷市 | サンシティ越谷市民ホール(大ホール) |
| ※ 2 土 | 東京都立川市 | たましんRISURUホール(立川市民会館) |
| ※ 3 日 | 新潟県柏崎市 | 柏崎市文化会館アルフォーレ |
| ※ 4 月 | 山形県山形市 | 山形市民会館 |
| 6 水 | 北海道札幌市 | 札幌市教育文化会館 |
| ※ 8 金 | 北海道釧路市 | コチャンフォー・釧路文化ホール(釧路市民文化会館) |

| | | |
|--------|---------|---------------------|
| ※ 10 日 | 宮城県仙台市 | 東京エレクトロンホール宮城 |
| ※ 11 月 | 秋田県秋田市 | あきた芸術劇場ミルハス |
| 13 水 | 神奈川県横浜市 | 桐蔭学園シンフォニーホール |
| ※ 14 木 | 愛知県春日井市 | 春日井市民会館 |
| ※ 15 金 | 岐阜県岐阜市 | 岐阜市民会館 |
| ※ 16 土 | 愛知県豊橋市 | 穂の国とよはし芸術劇場PLAT主ホール |
| ※ 17 日 | 大阪府堺市 | フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール) |

| | | |
|--------|---------|--------------------|
| ※ 19 火 | 徳島県徳島市 | あわぎんホール(徳島県郷土文化会館) |
| 20 水 | 岡山県岡山市 | 岡山芸術創造劇場ハレノワ |
| ※ 21 木 | 広島県東広島市 | 東広島芸術文化ホールくらら |
| ※ 23 土 | 静岡県静岡市 | 静岡市清水文化会館マリナート |
| ※ 24 日 | 東京都練馬区 | 練馬文化センター |
| ※ 25 月 | 神奈川県綾瀬市 | 綾瀬市オーエンス文化会館 |